

第254回

今月の予定

委員会	1月16日
成人式	1月9日
壮婦新年会	1月23日
信徒総会	1月30日
サロン	1月23日
レジオ	1月14, 21, 28日

2000年1月号

遠い道 ⑦

山崎 正俊

横浜市保土ヶ谷区にある、セントメリー幼稚園を開いておられる、マリアの娘エスコラピアス修道女会の創立者の一人、福者パウラモンタルさんに就いての評伝（「帆を上げて」という本ですが、カトリック書店では、そのお店に置くことを軽く断われたと伝えられているもの）を、偶然のことから読むことができました。この11月の第1日曜日の前日は、私にとっての恵まれた日となってくださいました。翌日の説教に、困っていたからです。その福音書の「かしこい娘さんの冷たさを、キビシスギルと思うようでは、その教えの意味をとりちがえる」と説明されていたからです。花婿さんが来るのが遅いので疲れた娘さんたちは、居眠りをしたので、油の準備がすくなく娘さんたちのほうは、おろか者ですというわけで、結婚式場に入れられませんでした。油を十分に用意していた娘さんたちは、自分たちの仕上げを喜びながら、他の娘さんたちに助けの手を伸ばすことに気がつかなくなったようです。これは、天国には誰がはいれるかというタトエですから眼をよく開けていないものが差別されるのは当然ですということになるのは、はじめから分っていることだというお話にきまっているのだそうです。

私は、安心して、11月7日のミサの祭壇に立つことが出来ました。カトリック新聞のお話と、いくらか違う考え方をするような「おろかな者」になったからです。罰は、気軽に与える、それはしないほうがよいことだと教えられたからです。ひどく叱られても、それは嫌なことですが、何故か、ひどく叱られた理由はわからないものでした。

大切なことは、祈りを続けることです。その祈りが真実のものになるためには、思いやり深さを持ちつづける、それを忘れてはなりません。罰が恐ろしいから、罰を受けないようにする、うことならば、その行い（オコナイ）は、感心すべきこととはならない。私の幼いときのことを、ま思い起こすと、そうだったので。

福者パウラモンタルさんの評伝は、75年以上すぎた此の頃になって、私の心に大きな響きでもないのに眼をひらかせてくださった。イエズスさまの教え真意と感ぜられる。「7を70倍するほどの寛大さが、どのようなものであるか」「あのコルベ神父の、あの死の意味は、ユルシの心イエズスさまの奉獻の死」。そして、「パウラモンタルさんの残された遺影」。これはすばらしい。これは偉大。

(1999. 11. 18)

次のものは、2時間半後に突然、覚ったことです。――

私は、いま驚いている。笠島さんに出会って、この本を開いて、何に感動して、この本を15冊も頼んだかということの説明した。そして、開けたところが、144頁だったので。「二つの軸」と印されたところ。祈りと、もうひとつは人々への愛でしたよ。しかし、ちょっと説明不足だと感じて、次に開いたところは、これだと認めた。「マドレパウラの考え方」――喜びをもって教え導くことを大切にしたい。そのうえ、罰を与えることを嫌った。そして、その実例。

何んということか。私の母を徹底的にという程嫌い、「女はコワイ」という痛みを最近まで（いまはジョウダンだが）、心の傷としていた原因を見つけたのですよ。

壮年会だより

<12月19日(日) 10名出席>

- 教会委員会報告
- 役員交代について(第5地区宣教委員会及び一粒会)
 - 第5地区宣教委員として、永らく御活躍されていた七浦さんが、この度任期満了を期に退任され、新たに石井(三)さんがお役につくこととなりました。
 - 当教会の一粒会役員として、2期4年に亘りお勤めなさいました小谷さんが、本年末任期満了に伴い退任なさいます。後任は大勢の方々の御推薦をうけた宮崎さんに、お願いいたしました。
- サロン運営について。
 - 第4日曜日担当の平瀬さんが転出され、欠員のままでしたが宮崎さんがお手伝いして下さることになりました。今後とも中和田教会名物のサロンを、信徒間の懇親に御利用下さい。
 - 平成12年度から、色々な事情により8月と12月サロンはお休みいたします。後日、正式にご案内いたします。
- 申し合わせ確認
 - (1)1月聖書朗読者決定。(2)壮年会(総会及び新年会)1/23(日) (3)クリスマスの御祝いとして、壮年会より子供さん達に例年通りケーキを、プレゼント致します。
- 「雑談コーナー」
 - 小野寺さん成人の日を迎えるに当たり、最近、教会の青年達の間には微かではあるけれど自分達の会の発足にむけて、自主自立の動きが手応えとして感じられる。
 - 小谷さん得意のハーモニカ演奏で、アマチュアの器楽演奏コンテストに応募者中、最高齢で挑戦、第一次審査を見事パスなさいました。
 - 七浦さん湘南短期キリスト教セミナーで、かつて講師をなされた遠藤順子さん(故遠藤周作氏夫人)の著作「夫の宿題」が、テレビドラマ化され12/26に放映されるそうです。竹中直人扮する遠藤周作はみものです。

婦人会だより

<12月19日(日) 36名出席>

- 委員会報告
- 11月の例会で承認頂きました4団体への寄付金を送金致しました。なおカリタスジャパンへの寄付額は2万円に訂正させていただきました。
- 一般会計より湯のみ茶碗を購入補充させて頂く事になりました。
- 平成12年の総会新年会はH12年1月23日(第4日曜)に行われます。
- 12年度の掃除当番と新年会の申込書にお名前をご記入下さい。(御堂前に貼ってあります。)
- 平成12年度の役員が下記のように決定いたしました。(敬称略)

会長	マリア	松下 ツヤ子	D地区
副会長	マリアミカエラ	望月 ふみ代	C地区
書記	マリア	小野 和江	A地区
一般会計	クララ	八乙女すみ枝	D地区
特別会計	ピアエウジェニア	石川 雅子	B地区
典礼	マリアモニカ	清水 頼子	B地区
典礼	マルガリタ	松尾 しめ子	A地区

- 同志会より大聖年の巡礼地の紹介がありました。詳細はカトリック横浜教区報42号をご覧ください。同志会の遠足として神山を訪問の予定です。

次回例会は1月23日(日)、次回当番はD地区です。

公 示

カトリック中和田教会運営規準により信徒総会の開催をお知らせ致します。

日時 2000年1月30日 9時ミサ後

場所 ご聖堂

2000年1月12日

教会委員長 花坂 洋一

2000年 広報原稿執筆担当

月	発行日	担当	締め切り
2月号	2/6	壮年会	1/23
3月号	3/5	婦人会	2/27
4月号	4/2	壮年会	3/26
5月号	5/7	婦人会	4/23
6月号	6/4	壮年会	5/28
7月号	7/2	婦人会	6/25
8月号	8/6	壮年会	7/23
10月号	10/8	壮年会	9/24
11月号	11/5	婦人会	10/22
12月号	12/3	壮年会	11/26
1月号	1/7	婦人会	12/24

- 締め切りは各月 第4日曜日です。厳守下さい。
- 原稿提出先: 教会原稿入れ。できればフロッピーや電子メールで送付下さい。アドレスは E-mail: iweisuke@mb.infoweb.ne.jp NIFTY: GEG00732 今年も御協力宜しくお願い致します。 広報委員

ミサ 当番表 (2000年1、2月)

月/日	主日	朗読、奉納	オルガン
1/ 2	主の公現	壮年会	森田
1/ 9	主の洗礼	青年会	大宮
1/16	年間第二主日	婦人会D地区	美底
1/23	年間第三主日	壮年会	森田
1/30	年間第四主日	婦人会D地区	大宮
2/ 6	年間第五主日	壮年会	美底
2/13	年間第六主日	青年会	森田
2/20	年間第七主日	婦人会A地区	大宮
2/27	年間第八主日	壮年会	美底

※ 当番の方は10分前には集合して下さい。ご都合の悪い方は典礼委員(萩原氏: Tel. 802-6258)迄お申し出下さい。

初冬のハイキング

石井 三雄

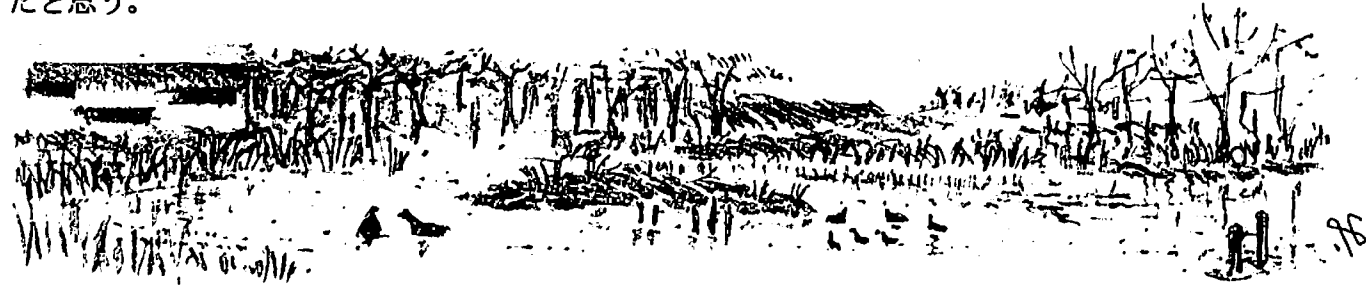
11月14日の天気は快晴で風もなく気温も11月とは思えないほどの暖かさだった。婦人会の元気な8名と、壮年会の若い? 3名が参加。壮年会の主催にしては男性が少ない。しかしこの日の好天気に誘われて山崎神父様も急きよ参加された。

一行はミサ後、市営地下鉄の立場駅から上大岡まで行き、そこから京浜急行に乗り換えて京浜富岡駅で下車。ここがハイキングのスタート地点となる。

この京浜富岡には、昭和37年、まだ独身の頃、実家があった品川から友人と2人でよく射撃の練習に通った時期があった。射撃場は駅の近くだったと記憶していたが、久しぶりに降り立ってみると何処にその射撃場があったか皆目見当がつかなかった。確か小高い崖がありその下でクレートとトラップの競技が行える設備と十分なスペースがあり、周囲は草木だけが茂り民家など何もなかった。それが駅前には乱雑な商店街となり、好天気にも恵まれた影響もあるのだろう、周辺は人々で混雑していた。隔世の感じがした。無理もない、そのころから37年がすぎている。

壮年会の山田さんに引率されて、車と人々で混雑しているその商店街を抜け、掘りこみの川に沿ってしばらく行くと総合グラウンドが現れた。ここまで来ると騒音は聞こえない。人々がスポーツに興じる嬌声だけが、小春日を受けて落葉をためらっている梢を潜って聞こえてくる。たいして歩いていないがすでに汗ばんでいる。しかし湿度が低いので気持ちよい。まさにハイキング日和だ。

このグラウンドを横手に眺めながらハイキングコース歩き、小高い人工の丘の斜面に思い思い座り各自持参の昼食をとる。中谷さんが香の物、さらにデザートのお菓子を分けて下さった。最後に山田さん恒例の特製コーヒーをいただく。これでフルコースのランチになった。萩原さんと私はこれにウイスキーを垂らす。これだけで至福の時を過ごせる安上がりの性格を心から感謝する。今日のハイキングに参加山来て良かったと思う。



この後、長浜公園の中心にある池で、水面に憩う水鳥を眺めながら小休止。周囲を散策しながら富岡八幡に到着。かつてはこの辺りが波打ち際だったのだろう、それを証する碑があるが、ここから埋め立てられた現在の海岸線までは高層のマンションが幾重にも棟をかさねていた。松と杉木立に囲まれた境内には七五三を祝う家族連れが記念撮影をしていた。ここでまた小休止。このあと木立の散策路を抜けて再びスタート地点である喧噪の京浜富岡駅に戻ってきた。

リーダーの山田さんは皆さんを気遣い休憩を何度か入れながらのハイキングだったので、故障者もなくむしろ快い疲労を感じながら立場に戻ってこれた。

つるべ落としの太陽はまだ西の空に余裕を持っていて、教会に戻る人々の背中を、その初冬の優しい光で照らし、長い影を作っていた。

地球が危ない

環境を考える会 七浦 鑑吉

環境問題は色々と幅広く、個々の問題をとりあげてもその解決は実に難しい。しかし現実としてこの地球上に生き毎日の生活活動をしている結果、日刻々とその環境問題によって我々が脅かされていることも事実なのです。エネルギー問題にせよ、ゴミ問題にせよ、日常の便利な生活の上に乗るでぬるま湯の中に心地よく安住しているうしろには、眼には見えない恐ろしい影が私たちに近づいているのです。

私たちが今考え直さなければならないことは今の自分たちの幸だけを考えるのではなく、未来の子供、次に芽生える生命のためにこの自然という生きる場所を汚さないようにしなければならない。自分たちができる問題に限りがあるにしても、例えばゴミ問題でゴミ一つ減らすことについてその行いで不便さ、煩わしさがあってもそれを実行し、その心掛けで地球を大切に守っていくことができたなら、そしてみんなの考えがそのような考えにかわっていけば、この環境問題もまだまだ遅くはないと思います。

否、今その時期にきているのではないのでしょうか。

委員会だより

<12月5日(日) 10名出席>

【1】財務報告：99年11月度決算報告

(単位:円、括弧内数字は99年度年間予算)

	99°収入累計	99°支出累計	収支差額
一般会計	7,087,444 (6,367,268)	6,099,895 (6,267,268)	987,549 (100,000)
建設会計	4,447,406 (3,245,476)	891,450 (2,873,000)	3,555,956 (372,476)
愛の献金	831,715 (861,749)	418,950 (520,000)	412,765 (341,749)
信徒預金	649,510 (841,673)	100,135 (680,000)	549,375 (161,673)

◆特記事項：◆一般会計：支出にて、バザー準備金戻入¥200,000あり。

◆建設会計：特別献金¥5,000頂いた。累計収支差¥3,555,956より2年分(借入金+利息=¥2,600,000)を返済して、借入残高は約¥6,500,000になる。

◆信徒会計：バザー収支決算は¥457,633。これを信徒会計へ計上する。尚、寄付金¥30,000については、「カトリック信徒宣教会」の活動支援に送る。

◆バザーの収支決算報告骨子：

◆バザー収入 ¥580,711、支出 ¥176,048、バザー収支 ¥404,663

◆その他収入 ¥53,000、その他支出 ¥50,000、収支総計 ¥407,663

【2】議題：

(1) 降誕祭ミサ：12月24日 午後8時より。ごミサ終了後のパーティは、サロン形式で昨年並みで行う。(予算は3万円+α)

(2) 年末大掃除：12月11日 午前10時より壮年会婦人会合同で行う。

(3) クリスマスツリー飾り付けは、青年会が12月5日に行う。

(4) 赦しの秘跡：12月12日の9時のミサ後に行う。担当は鶴飼神父様。

(5) 湘南短期キリスト教セミナー終了報告(七浦さん)：◆中和田教会からは、位田さん、阿部さんにお手伝いを頂いた。

◆盛況裏に終了し、高祖神父の講座 230名、Sr.渡辺の講座 420名、デーケン神父の講座 460名が参加。

(6) 委員交代関連：

◆宣教委員(七浦さん、清尾さん)の2年任期満了に伴い、次期委員は石井三雄さん(新任)、瀬尾さん(留任)にお願いした。

◆一粒会委員(小谷さん、小野さん)の：1年間の任期満了に伴い、交代するが、次期委員選任は壮年会長、婦人会長にお願いする。

◆教会委員は2年任期が満了して改選が必要であるが、山崎神父様のご意向により、原則「留任」とする。

(7) 信徒総会開催：1月30日に開催することとし、その旨公示する。

(8) 成人式：

2000年度成人式は該当者が1名のみであり、まずは当人の都合などを確認する。

(9) 中和田教会ホームページ開設：中和田教会のインターネットホームページが開設されました。藤沢教会のホームページ

(http://plaza10.mbn.or.jp/~fujisawa_church/)を開き、その中の「第5地区教会案内」をクリックして、手繰っていきますと出てきます。是非お試し下さい。まだ、初期段階であり、これから逐次内容充実を図っていきます。皆様より、ご意見ご要望を頂ければ誠に幸いです。